育成経営体の公表情報(様式3)

公表年月日	商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
令和元年6月28日	松阪飯南森林組合	代表理事 上田和久	松阪市飯南町粥見5725-3	0598-32-3516 0598-32-3545	s-hozen@mi- sinrin.or.jp	http://www.mi-sinrin.or.jp/	0

1. 基本情報

組織形態

会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他		
		0		()		

(0)	設立年月	
(2)	政业十月	

平成 13 年 4 月 2日 設立

(a)		TEVET
(3)	事業の	本田本日

造林	素材生産	製材	その他
\supset	\bigcirc	\cap	0
O))	(特用林産ほか)

④資本金(出資金)

	千円
1	99, 870

2. 雇用の状況

ſ		事務系等職員数	雇用管理者の	雇用に関する	現場作業職員の社会・労働保険等への加入状況										
	(うち常用)	(うち常用)	選任の有無	文書交付の有無	労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等					
	20 人 (20 人)	88 人 (88 人)	有	有	20 人	8. 079 %	20 人	17 人	17 人	6 人					

5年後の見込み

3. 技術者・技能者の数

			森林作業道作設 技術士	技能士	林業技士	フォレスター	林業架線作業主	その他
ディレクター マネージャー プレーヤー ワーカー	リーダー マン	マネージャー プランナー	オペレーター 1又州 エ	1又形工	怀未仅工	(森林総合監理士)	任者免許取得者	()
人 人 人 4 .	. 3 人	1 人 7 人	人人人	人	10 人	人	6 人	人

5年後の見込み

人 3 人 人 10 人 4 人 1 人 7 人 人 人 人 人 10 人 人 8 人	人
---	---

その他技術的情報

クレーンや、高所作業車が使用できない条件下で、人家裏の大径木を、牽引具を使用して安全に伐倒しています

4. 林業機械の保有状況

グラップル		プロセッサ		N 0"	ハーベスタ	フェロ	. H	スイング		タワ	ĺ	フェラースキッダ		隹+	- +44s	トラック	その他	その他	その他	
				/ · · · · · / /				ヤーダ		ヤーダ		バンチャ	ヘイツク	集材機		(t)	()	()	()	
	4	台	2	台		台	3	台	2	台	1	台	台	台	1	台	台	台	台	台
_	5年後の見込み																			
	4	台	2	台	1	台	3	台	3	台	1	台	小	台	1	中	台	台	台	台

5. 事業量等(事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等)

 事業期間 【直近の事業年度 : 平成 30 年 4月 1日 ~ 31 年 3月 31日】

 【5年後の事業年度 : 令和 5 年 4月 1日 ~ 6 年 3月 31日】

※ 直近の事業所年度の実績及び5年後の事業年度の見込みを記載してください。

			十尺の天順及して十段の事末十尺の元色のとに取じてくたさい。				74 II. II. +					1			
	直近	事業区分	素材生産				造林・保育			左記以外の林		素材生産の請う			
		ず 未匹刀		主 伐			間伐			その他業の事業量		事業区域	負がある場合	ある場合は、	
	の 年	指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人目)	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	植付(ha)	下刈り (ha)	切捨間伐(ha)	作業道開設(m)		業者名を記載	章 主な請負業者 載 名を記載
	(基準)	直営	0.80	407	2. 90	113.00	6, 183	5. 00		4. 70	16.63		三重県松阪市		滋賀中央森 林組合
		請負	3.00	1,640		17.00	1, 443		23. 75	26. 90	256. 98	9, 123			
	_	合計	3. 80	2,047		130.00	7, 626		23. 75	31. 60	273. 61	9, 123			
/ -	材積計 9,673														
		事業区分		素材生産						造林・保育		左記以外の林		素材生産の請	造林の請負が
	5 年			主 伐			間 伐		その他			業の事業量	事業区域	負がある場合 は は、主な請負 3	
	· 後 の	指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人目)	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	植付(ha)	下刈り (ha)	切捨間伐(ha)	作業道開設(m)		業者名を記載名を記載	
\ I	見	直営	4.00	1,500	7.00	120.00	7,000	7. 00	5. 00	5. 00	30.00		-1 ·		\\\
V	込 み	請負	4. 00	1,500		30.00	2,000		20.00	25. 00	300.00	15,000	三重県 松阪市		滋賀中央森林組合
7	0 T	合計	8.00	3,000		150.00	9,000		25.00	30.00	330.00	15,000			
	目標とする項目			← ※目標として設定するものについて「目標とする項目」欄にチェック				こチェックし	てください。						
_		材積計	12,000	24.1%	141.4%			40.0%	•						

以下の6~14の項目の□欄について、該当する箇所にチェックしてください。

- ※ その他の取組等がある場合には、()内に記載するとともに、該当する箇所にチェックしてください。
- ※ 該当するもの (チェックしたもの) について、具体的内容を記述してください。 (添付書類で確認できる場合は省略できます)

6. 生産管理又は流涌合理化等

	取り組ん 1年以内 取り組む		取り組み	1年以内 取り組む		
①適切な生産管理	でいる に取り組 意向があ む予定 る	②原木の安定供給・流通合理化等	でいる			
・作業日報の作成・分析による進捗管理や 工程の見直し		年後) ・製材工場等需要者との直接的な取 直接的な取引の相手先名 【	対 株式会社日新ほか] 🗀, 🗀	(年後	爰
・作業システムの改善		年後) ・とりまとめ機関を通じた共同販売 とりまとめ機関名 【 三重県森	・共同出荷体組合連合会] 🗀 🗀	(年後	爰
·その他 ()		年後) ・森林所有者や工務店等との連携			(年行	爰
		・その他()		(年往	後
①②のうち、該当するもの (チェックしたも)	の)について、具体的内容を記述して	こください。				
・現場作業職員は帰社後、作業日報を記入し	し、翌日事務職員が所定の様式に入力	して集計し、分析しています				
・関係の授管歴な番俎よる担合には 使tt-	T印 (フノンガム、ガ体田) の前に出	*************************************	せかり子ギス区域の	生せた加却ナスト	ふ 1ァ 1	

- ・間伐の採算性を重視する場合には、集材工程(スイングヤーダ使用)の前に造材工程(プロセッサ使用)を入れて、経費が掛かりすぎる区域の集材を抑制するようにし ています
- ・原木の安定供給について、管内の山林から出材された原木を、径級・形状ごとに選別して集積し、複数の製材工場に直送しています

7. 造林・保育の省力化・低コスト化	取り組ん 1年以内 取り組む でいる に取り組 意向があ	8. 主伐後の再造林の確保	有してい 1年以内 整備する に整備す 意向があ る ススマウ
・伐採と造林の一貫作業システムの導入	む予定 る レ 1 年後	・主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は への請負により実施する体制	他者 🗸 二 (年後
・コンテナ苗等の使用	✓ (2 年後	・主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の 事業者と一体的に実施する体制	民間 (年後
• 低密度植栽	✔) 連携する相手等の名称 【	】
・下刈りの省略	一 年後		取り組ん に取り組 意向があ でいる む <u>予定 る</u>
その他()	一 (年後	・自己所有森林における主伐後の適切な更新)	の実施 (年後
上記のうち、該当するもの(チェックしたもの)し		・他者所有森林での主伐にあっては、森林所 に対する事前の適切な更新の働きかけ	有者等 🗸 📗 (年後
		上記のうち、該当するもの(チェックしたもの)	について、具体的内容を記述してください。
・伐採と造林の一貫作業システムの導入につステムの導入と併せてコンテナ苗等の使用に・2000本/haの低密度植栽を実施しています		・主伐及び主伐後の再造林について、伐採しており、精算して収益を森林所有者に還・組合だよりに、「主伐・再造林にかかるり、森林所有者からの問い合わせに対してはるよう指導しています	元しています ガイドライン」を抜粋して掲載した
9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等	策定等し 1年以内 策定等す に策定等 る意向が	10. 素材生産や造林・保育の実施体制の確保	3年 1年 1年 実績
・独自の行動規範等の策定・遵守	ている する予定 ある (年後	・素材生産の事業実績	以上以上未満なし
・所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の 他者が策定した行動規範等の場合の策定主		・造林・保育等の事業実績	マ 1年 1年 実績
上記のうち、該当するもの(チェックしたもの)に・行動規範については今後策定予定であり、		・三重県内の森林における森林施業の実績 (森林施業:素材生産、造林・保育等)	以上以上未満なし
イドライン(平成30年10月三重県)」を遵守	*しています。		

11. 雇用管理の改善及び労働安全対策 取り組ん 1年以内 取り組む 取り組ん 1年以内 取り組む に取り組 意向があ に取り組 意向があ でいる でいる ①雇用管理の改善 ②労働安全対策等 む予定 む予定 ・現場作業職員の常用化 1 現場作業職員等への安全衛生教育の実施 1 年後) 年後) 1 ・現場作業職員への月給制の導入 年後) ・労働保険への加入 ~ 年後) (一人親方の特別加入を含む) 1 計画的な研修実施などの教育訓練の充実 • リスクアセスメント 1 年後) 年後) ・社会保険・退職金共済等への加入等、 1 ・防護具等の着用の徹底 1 年後) 年後) 福利厚生の充実 1 その他(年後) 作業現場の安全巡回 年後) 1 ①②のうち、該当するもの(チェックしたもの)について、具体的内容を記述してください。 ・労働安全コンサルタント等専門家による 年後) 現場作業員について、8名は期間の定めなし、12名は4/1~3/31までの1年契 安全診断 • 指導 約としています その他(年後) ・現場作業員のうち8名について、月給制を導入しています 発生して 発生して ・緑の雇用事業の活用や、林災防三重県支部主催の講習会に参加しています ・現場作業員のうち17名が、社会保険に加入しています。全作業員に年次有給 ・過去3年以内に死亡労働災害が発生していないか ~ 休暇を付与しています ・現場作業職員と関係職員が出席する安全会議を、毎月実施しています

・休業4日以上の負傷労働災害が、現場従業員総数の

20%以上の割合で、直近の3年間連続して発生していないか

~

・労働保険に加入し、現場作業員を含む全職員の労働災害に対応しています

・全作業員に、チェーンソー防護ズボンと鉄芯入り安全靴を貸与し着用を徹底しています ・組合長・参事・部長による作業現場の安全パトロールを、毎月実施しています ・平成27年度林野庁補助事業 林業労働安全推進対策による安全診断を受診し

・週初めに。現場作業職員によるリスクアセスメントを実施しています

ました

12.	環境への配慮	取り組ん 1年以内 取り組む でいる に取り組 意向があ		13. 人木	オの育成	取り組ん 1年以内 取り組織でいる に取り組 意向がる				
	環境に配慮した取組	む予定 る (年後)	• 計画	画的な技術者の育成等に対する取組	む予定	<u> </u>	年後		
-	上記取組の具体的内容を記述してください。			上記取	対組の具体的内容を記述してください。			7		
	・渓流の保全と、流木となるのを防止するたないこととしています ・人家裏の山林、下流域で谷水を生活用水にいの山林には、環境保全のため作業道を開設	使用している山林、国道・県道		• 7,	碌の雇用事業を活用した職員の育成 ☆え森林・林業アカデミーの受講 木業技士養成研修等各種研修の受講					
14.	コンプライアンスの確保	はい	いいえ				はい	1313		
	・業務に関連して法令に違反し、代表役員等や 又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときか	ー般役員等が逮捕され、 🗸			★の経営管理を適切に行うことができな↓ レ不正もしくは不誠実な行為をする者では			(VV)		
	・業務に関連して法令に違反した場合は、再発 確実に行う	防止に向けた取組を			至手続開始の決定を受けて復権を得ない者 第の防止等に関する法律第32条第1項名					
	・国、都道府県又は市町村から入札参加資格の	指名停止を受けていない 🗸		• 90	O行動規範等に違反した行為をする者では	はない	~			
15.	その他、地域への貢献、表彰実績等に関する	情報								
	その他事業体情報	仏井ウふき 土所 バノナーコ 繁星	アンノマ	別、勝つ	「木井江(まりから)プロンジ カー・ナ	字佐しています]		
	・管内の間伐により発生した林地残材を、自伐林家から木質バイオマス発電用として買い取る、「森林活(もりかつ)プロジェクト」を実施しています ・企業が、地域住民やボランティアと実施する森林整備について、準備作業やイベントの運営に積極的に協力しています ・地元の中学、高校の職場体験学習を受け入れています									
								J		